



# 2016-2017 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2016-2017 年度 RI テーマ



第2780地区  
ガバナー 佐野 英之  
第3グループ ガバナー補佐 田島 透

- 創 立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
- 第 63 代 会長 / 大野木 加代子 幹事 / 鈴木 成重
- 事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
- 例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 30          第 3058 例会          2017 年 3 月 15 日          天候 曇り

ロータリーソング「それでこそロータリー」  
四つのテスト

### 《ゲスト・ビジターの紹介》

ゲストスピーカー：畠中 一郎 様  
(紹介者 牟田口 会員)  
ゲスト：瀧 真弓 様  
(紹介者 牟田口 会員)

### 《会長報告》

### 《幹事報告》

- 3 月 1 日理事会報告
- ・ 3 月 26 日(日)15:00 ~IM 並びに RC 合同例会  
3 月 29 日(水)の例会は、26 日の IM ならびに合同  
例会に振替えになります。
- ・ 4 月 2 日(日)第 3 グループでピースウォークを開催  
いたします。

・ 6 月 18 日(木)仙台南 RC 創立 60 周年記念式典の  
ご案内

### 《委員会報告》

- ・ R 財団・米山奨学委員会 田中委員長  
叙勲祝賀会のお礼  
R 財団寄付のお礼
- ・ 職業奉仕委員会 小島 委員長  
3 月 8 日、職場見学会の報告  
日本銀行本店見学と SMBC 日興証券本社での  
セミナー  
「トランプ新大統領の下での  
米国経済とドル円相場の見通し」
- ・ 地区青少年交換委員会 椋梨 委員  
3 月 16 日より、広島への平和学習に同行予定  
ブラジルからの交換学生、ナタリアさんの近況
- ・ 国際奉仕委員会 椋梨 委員長  
カンボジア医療奉仕の状況
- ・ 川上 次年度会長  
3 月 14 日、PETS 受講。

### 出席報告 ( )内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
2月22日	40(40)名	28名	12名	70.00%	5名	33名	82.50%
3月15日	41(41)名	29名	12名	70.07%			



田中 正明 会員 叙勲祝賀会  
(3月4日/鎌倉プリンスホテル)



職場見学 日本銀行本店 (3月8日)

## 《お祝い》

結婚記念日 3月17日 川西 正之 会員



## 《スマイルボックス》

大野木 加代子 会長

2週間ぶりの例会です。よろしくお願いします。  
畠中さま、ありがとうございます。よろしくお  
願い申し上げます。  
瀧さん、いらっしやいませ。

小島 正幹 会員

川西さん、市橋さん、職場見学で大変お世話に  
なりました。  
委員会を代表して厚く御礼申し上げます。

木島 英夫 会員

田中さん 受章の受賞のお祝いにお席できず、  
残念でした。記念品とお手紙ありがとうございます。  
ました。

泉 信子 会員

畠中様 本日他用があり中座いたします。  
卓話をおきき出来なくて残念でございます。  
瀧さま ようこそ。

田中 正明 会員

先週の職業奉仕事業、小島さん、有り難うござ  
いました。  
又、3月4日の私の叙勲祝賀会には、大勢の会員  
さんにご出席頂き有り難うございました。

棕梨 兼彰 会員

畠中様 本日の卓話よろしくお願い致します。  
瀧様 ようこそ。

長津 豊 会員

田中様 叙勲受賞お目出とうございました。

川上 彰久 会員

職業奉仕委員会 日銀だけで失礼させていただ  
きました。

無事に公共イメージ研修会に出席できました。

畠中様 本日の卓話よろしくお願いいたします。

藤田 浩二 会員

欠席ばかりですみません。

川西 正之 会員

単身赴任も、はや2年。好き勝手させてもらっ  
ている妻に感謝したいとおもいます。

結婚記念のお祝い ありがとうございます。

牟田口 新一郎 会員

畠中様、本日は卓話ありがとうございます。

とても楽しみです。よろしくお願い致します。

小澤 幸喜 会員

畠中様、宜しくお願い致します。

本日もお世話を成ります。

《卓話》

## 『会社がダメになる時は音がする』

ミリオンテクノロジーズ・キャンベラ株式会社

代表取締役社長 畠中 一郎 様



(要約)

一般的な傾向として、企業の業績悪化は静かに進行することが多い。だから悪化の途中で気づかれず、自覚症状が出始めたときには手遅れになるケースが少なくない。確かに業績悪化を捉えるのは容易ではないが、注意深く観察しさえすれば比較的早い時期に、悪化の兆候を捉えられる。例えば、若手層を中心にコミュニケーションが途絶えがちであったり、会議で積極的、前向きな発言が鳴りを潜めたり、取引銀行の担当者が頻繁に来社したり、社長の「うちの社員は真面目なんだが、覇気がない」が口癖だったり、若手の離職が相次いだりしたら立派な危険信号である。少しでもそういう兆候が現れたら、まず以下の点を探ってみる。

1. 商売がなくなりつつあるのか（市場動向を注視）
2. 商売の獲得に失敗しているのか（事業・競争戦略がうまくいっていないのか）
3. 商売は獲得できているが、利益をうまくあげ

られていないのか（効率的な事業運営ができていないのではないかと）

さらに、以下の諸点についても深掘した診断が必要である。

1. 3期以上連続で減収減益が続いていないかどうか
2. 毎年代わり映えしない事業方針・計画が立てられ続けているか
3. 組織図と機能図が著しくかい離していないか
4. 上司が現場のヒーローになっているか
5. 会議が活発に運営されているか

多くの事業再生ケースを通して言えることは、業績悪化から抜け出せない企業では、経営の司令塔機能が失われているケースが多い、ということである。つまり、適切な戦略・計画を立てられず、出来た計画を適切に実行に移せず、実績を適切に分析して次期計画立案に生かせず、社内外とのうまくコミュニケーションできず、中長期的に企業体制を強化、維持する能力を欠いているのである。しかし、経営層も現場も決して怠けていたり、いい加減なことを繰り返しているわけではない。経営と現場のPDCAが著しくかい離したまま、それぞれまじめに業務に取り組んでいると信じているのである。

こうした状況から確実に脱却するには、個々の企業の状況を個別に精査する必要はあるが、全ての事業再生案件化した企業に共通して効果的なアプローチのひとつが会議の見直しである。つまり、社内の主要会議を定例化して会議の数を減らし、強力な事務局機能を持たせ、議事進行役のファシリテーター能力をトレーニングするだけでも社内の「内向き化」状況を大きく改善できる。コツコツと業績が悪化する中で意外に効果のある特効薬は、コツコツとした地道で小さな改善努力なのである。

- ◆ 米山学友会より、「交流」第18号が届きました。ご興味のある方は事務局へお声がけ下さい。
- ◆ ガバナー月信 No.9 3月号を配布。

本日のお料理



- ◆ ㈱阪神交通より、2017年ロータリー国際大会アトランタへの個人会員向ツアー「アトランタとニューヨーク7日間」 6月9日(金)～15日(木)のご案内が届いています。ご興味にある方は、事務局へ。
- ◆ 4月11日(火)神奈川県ロータリアン親睦テニス会(上野杯)のご案内が届いています。詳細は、事務局まで。

(次年度)

- ◆ 2017-18年度クラブ会務分担表 配布しました。
- ◆ 4月16日(日)地区研修・協議会が開催されます。